

製品名: Nek4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14553**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	NEK4 NEK4; STK2; Serine/threonine-protein kinase Nek4; Never in mitosis A-related kinase 4;
別名	NimA-related protein kinase 4; Serine/threonine-protein kinase 2; Serine/threonine-protein kinase NRK2
遺伝子 ID	6787.0
SwissProt ID	P51957
免疫原	Nek4 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 200-280

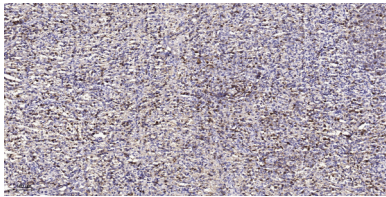
背景

触媒活性:ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。補因子:マグネシウム。機能:スレオニン残基にのみ作用すると思われる。
類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。NEK Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。NIMA サブファミリー。類似性:1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。組織特異性:成人の心臓で最も高く発現し、次いで膵臓、骨格筋、脳、肝臓、腎臓、肺、胎盤と続きます。ほとんどの原発性癌に存在します。
触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。補因子: マグネシウム。機能: スレオニン残基にのみ作用するようです。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。NEK Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。NIMA サブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。組織特異性: 成人の心臓で最も発現が高く、次いで膵臓、骨格筋、脳、肝臓、腎臓、肺、胎盤です。ほとんどの原発性癌に存在します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



パラフィン包埋ヒト膵臓組織の免疫組織化学分析。1、Nek4ウサギポリクローナル抗体を1:200に希釈した(4°で一晩)。2、クエン酸ナトリウムpH 6.0を使用して抗原賦活化した(>98°C、20分)。3、二次抗体を1:200に希釈した。